

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子どもの安全安心対策事業			事業番号	038-056
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	生徒指導 課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.6	
		寄与するKPI	有	取組	交通ルールの順守についての啓発、教育			
3	事業開始年度	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■ 堺市教育大綱、第3期末来をつくる堺教育プラン						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■ 本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■ 市立小中学校児童生徒、教職員				対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■ 教職員の危機管理意識を高め、学校の危機管理体制を充実させる。 ■ 登下校時及び学校における児童生徒の安全を確保する。				約6.7万	人	
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■ 小学校区ごとにPTAや地域人材からなる子どもの安全見まもり隊を組織し、登下校時の見守り活動の実施 ■ 大阪府警察OBを学校安全指導員として採用し、教職員を対象とする不審者侵入時の対応訓練の実施。また、学校への巡回指導等も実施。						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—						
10	公民連携・協働事業	—						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
	子どもの安全見まもり隊の総活動人数	人		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
			目標値	—	—	—	—
			実績値	20,965	22,288		
達成率	—	—					
当該指標を選定した理由		子どもたちが安心して登下校できるよう家庭、地域の参加をお願いしているため。 目標値の設定根拠・算出方法：見守り隊はボランティアで成り立っているため、目標値の設定は行わない。					
目標値の設定根拠・算出方法		子どもの安全見守り隊の総活動人数を指標として示す。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
	学校安全指導員による不審者対応訓練又は巡回指導の実施率	%		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	100	100	100	
			実績値	71	83		
達成率	71%	83%					
当該指標を選定した理由		■ 幼児児童生徒の安全安心のために全校実施をめざす。 ■ 安全指導員を活用しない場合でも、所轄の警察官や学校独自の取組を必ず行うようにする。					
目標値の設定根拠・算出方法		学校安全指導員の有用性・指導力を高め、全校の活用を推進する。					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	子どもの安全安心対策事業	事業番号	038-056
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	9,721	9,692	10,298	11,908	12,371
13 財源内訳	国支出金	1,507	1,674	2,203	2,365
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ()				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	9,721	8,185	8,624	9,705	10,006
14 人件費 (b)	1,620	1,640	3,280	3,280	3,280
15 年間経費(c)=(a)+(b)	11,341	11,332	13,578	15,188	15,651

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								学校安全指導員報酬
	R4 予算	4,419	4,419	R4 予算	3,080	2,054		
16 事業費内訳	学校安全指導員期末手当	R3 決算	490	490		R3 決算		
		R4 予算	526	526		R4 予算		
学校安全指導員通勤費・出張旅費	R3 決算	453	453		R3 決算			
	R4 予算	330	330		R4 予算			
安全見まもり隊消耗品	R3 決算	3,602	2,402		R3 決算			
	R4 予算	3,956	2,637		R4 予算			
安全見まもり隊印刷製本費	R3 決算	35	23		R3 決算			
	R4 予算	60	40		R4 予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 子どもの安全見まもり隊総活動人数	人	20,965	22,288
② 上記①にかかる年間経費	千円	4,684	6,937
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	223	311
備考 (算出についての説明等)	子どもの安全見まもり隊の活動に関わる経費、人件費20%		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

- 18
- 見守り隊活動は従事者の高齢化が進んでいるが保険加入により、安心して見守り活動を行えるようにすることで参加者を支援し、一定の人数を保っている。
 - コロナ禍により、安全見まもり隊消耗品の使用も減少した。
 - 単位当たり経費が増加したのは、保険内容（熱中症特約の加入）の見直しを行ったため。
- 子どもの登下校の安全見守りは重要課題の中、ボランティアに対する保険料等の費用であり、必要不可欠なものであるため、今後も単位当たり経費の増加を見込んでいる。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

- 19
- 【学校安全指導員】
 学校安全指導員による教職員対象不審者対応訓練の実施実績
 8 幼稚園・8 9 小学校（内動画30）・16 中学校（内動画5）・2 小中一貫校・3 支援学校・1 適応指導教室
 ※感染症対策のため、緊急事態宣言下などは動画で実施した学校園もある。
 学校安全指導員による児童生徒向け不審者対応訓練の実施実績
 8 幼稚園・8 3 小学校（内自校16）・16 中学校・2 小中一貫校・3 支援学校・1 高等学校
 ※感染症対策のため、緊急事態宣言時などは自校で実施した学校園もある。
 *教職員対象は、幼小支援学校は安全指導員が警察署に依頼して必ず実施し、中高は必要に応じて実施した。
 *不審者対応訓練は、全学校園で実施する。学校安全指導員、警察署に依頼するか、学校独自で行った。
 - 見まもり隊事業や不審者対応訓練によって、学校・家庭・地域が連携して子どもの健全育成に取り組み、挨拶・声かけ等の活性化による地域とのつながりの強化や、安心感の向上が成果としてあげられた。